

2015年3月期  
決算説明資料  
(2014年4月-2015年3月)

**Pyramid**  
「創造をチカラに世界への挑戦」

2015年5月

日医工株式会社

(東証1部 証券コード4541)



- 我々は、我々のジェネリック医薬品が世界の患者・薬剤師・医師・卸売業者・製薬企業に必要とされ、提供し続ける為に自ら存続する努力を行い、ジェネリックメーカーとして世界で卓越する。

**Pyramid**  
「創造をチカラに世界への挑戦」

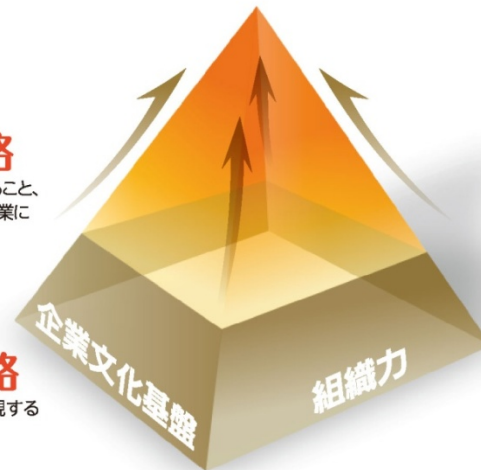
**ビジョン** → **ジェネリック世界TOP10**

**ブランド戦略**

お客様から信頼され選ばれること、  
そして社員が誇りを持つ企業に  
なるための取り組み

**ユーザー戦略**

お客様の要望を迅速に実現する  
ことへの取り組み



**コスト戦略**

無駄をなくして、より安く造ること  
への取り組み

**差別化戦略**

お客様から他との違いを  
認めていただくことへの取り組み

(百万円)

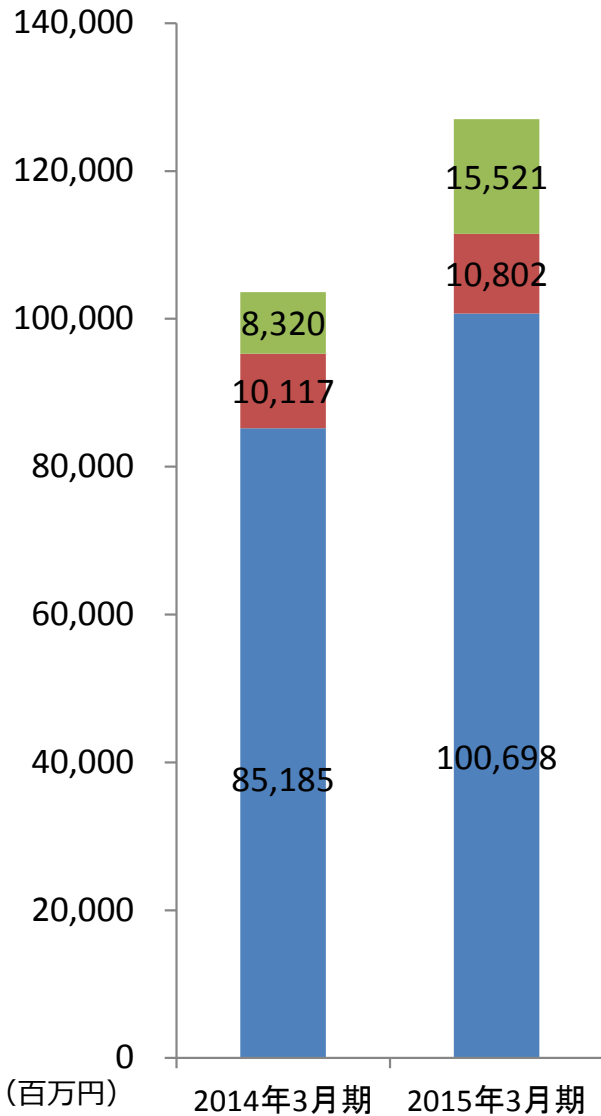
	2014年3月期	売上比率	2015年3月期	売上比率	前年比率
売上高	103,622	-	127,021	-	122.6%
売上原価	63,947	61.7%	79,935	62.9%	125.0%
売上総利益	39,666	38.3%	47,103	37.1%	118.7%
販管費	32,282	31.2%	37,484	29.5%	116.1%
人件費	5,147	5.0%	5,712	4.5%	111.0%
研究開発費	4,441	4.3%	4,984	3.9%	112.2%
販売促進費	13,705	13.2%	16,174	12.7%	118.0%
その他	8,988	8.7%	10,613	8.4%	118.1%
営業利益	7,383	7.1%	9,619	7.6%	130.3%
経常利益	7,085	6.8%	9,615	7.6%	135.7%
当期純利益	4,588	4.4%	6,592	5.2%	143.7%
設備投資額	4,586		5,949		129.7%
減価償却費	5,797		4,784		82.5%

(百万円)

	2015年3月期 決算予測値	売上比率	2015年3月期	売上比率	比較
売上高	123,000	-	127,021	-	103.3%
売上原価	76,500	62.2%	79,935	62.9%	104.5%
売上総利益	46,500	37.8%	47,103	37.1%	101.3%
販管費	37,200	30.2%	37,484	29.5%	100.8%
営業利益	9,300	7.6%	9,619	7.6%	103.4%
経常利益	9,000	7.3%	9,615	7.6%	106.8%
当期純利益	5,900	4.8%	6,592	5.2%	111.7%
設備投資額	6,800		5,949		87.5%
研究開発費	5,800		4,984		85.9%
減価償却費	5,000		4,784		95.7%

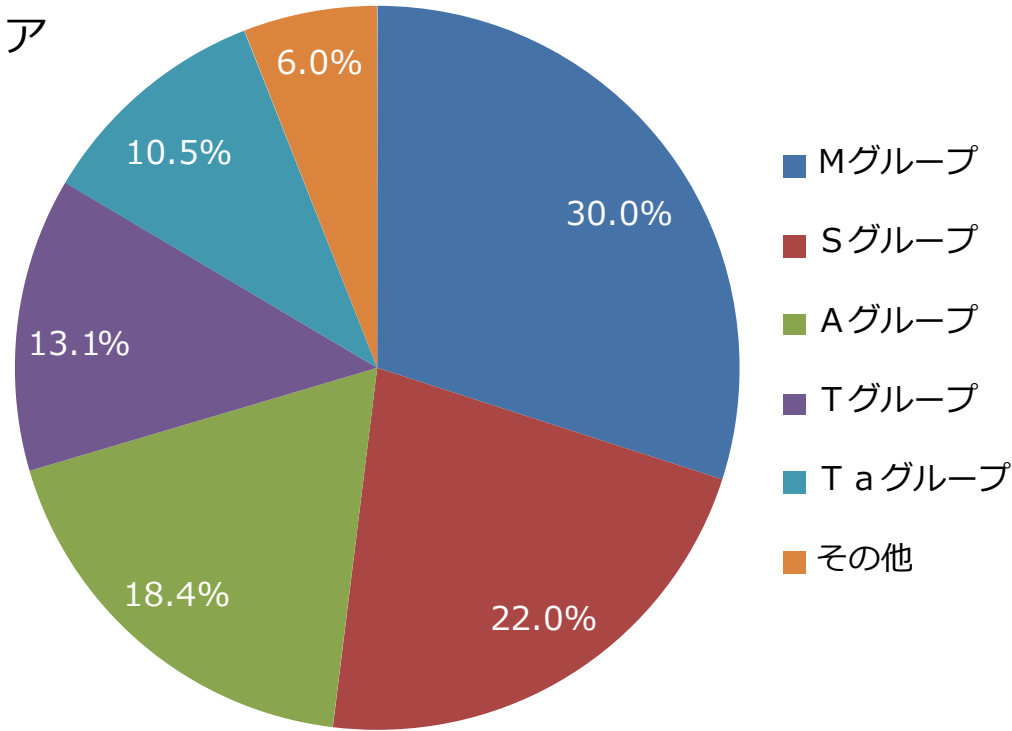


# 販売ルート別業績比較（連結）

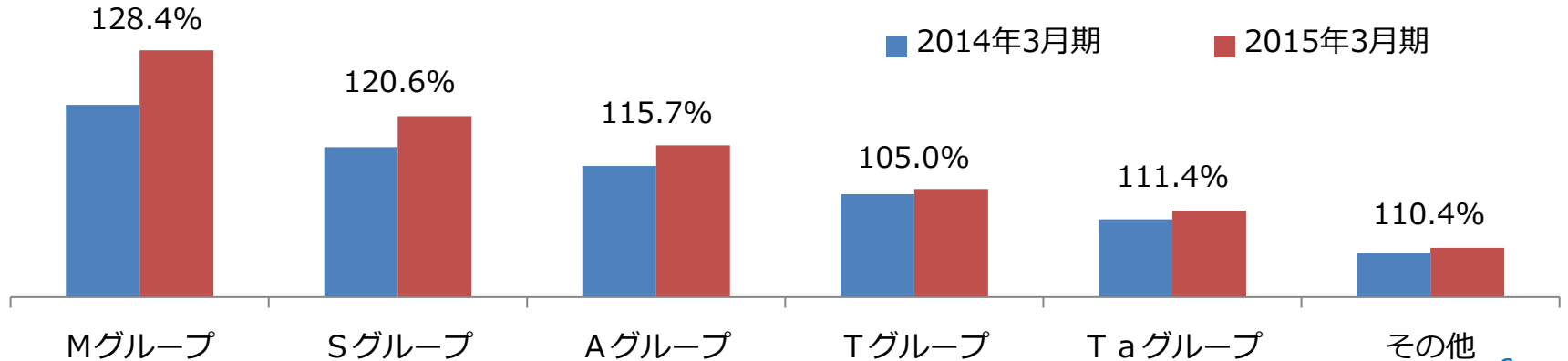


ルート内訳	2014年3月期	2015年3月期	(百万円)	
			前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
卸ルート	85,185	100,698	15,513	118.2%
代理店ルート	10,117	10,802	685	106.8%
その他ルート	8,320	15,521	7,201	186.6%
<b>ルート合計</b>	<b>103,622</b>	<b>127,021</b>	<b>23,399</b>	<b>122.6%</b>

## 2015年3月期 シェア

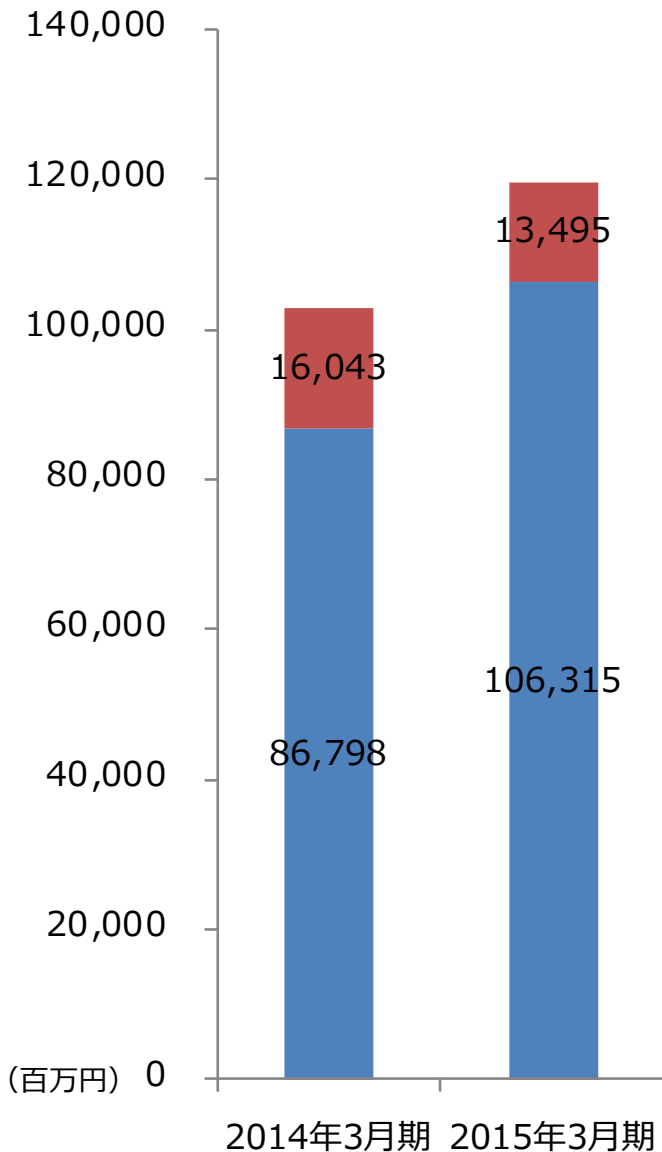


## 対前年同期比



# 製品区分年度別業績（連結）

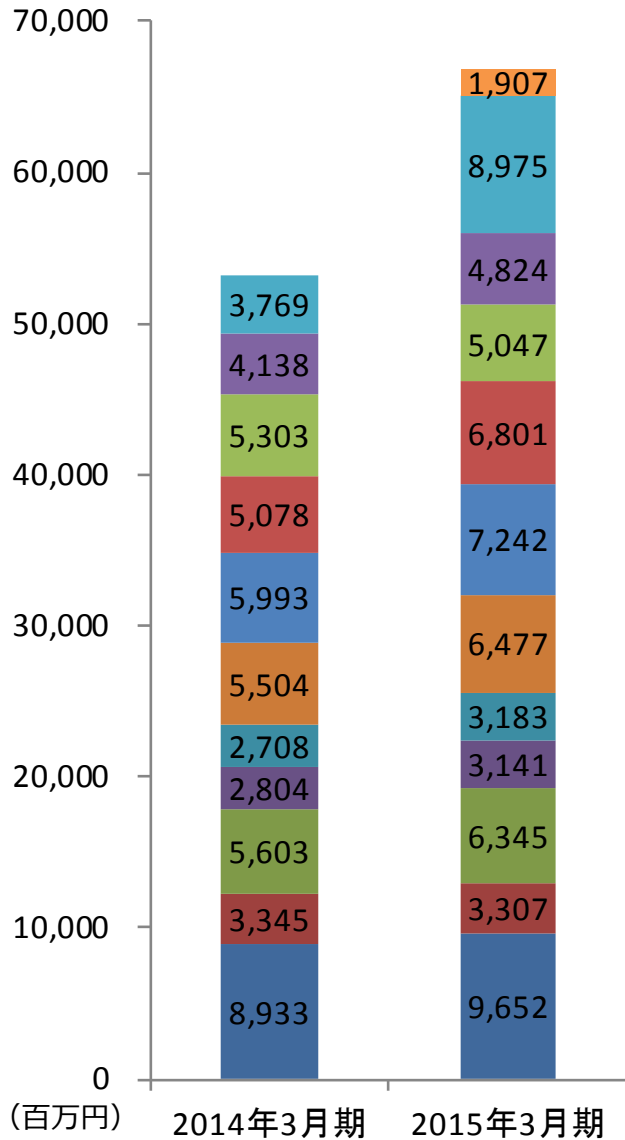
(百万円)



内訳	2014年3月期	2015年3月期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
GE	86,798	106,315	19,517	122.5%
長期収載品	16,043	13,495	-2,548	84.1%



# 収載年度別業績比較



(百万円)

収載年度	2014年3月期	2015年3月期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
2014年	0	1,907		
2013年	3,769	8,975	5,206	238.1%
2012年	4,138	4,824	686	116.6%
2011年	5,303	5,047	-256	95.2%
2010年	5,078	6,801	1,723	133.9%
2009年	5,993	7,242	1,249	120.8%
2008年	5,504	6,477	973	117.7%
2007年	2,708	3,183	475	117.5%
2006年	2,804	3,141	337	112.0%
2005年	5,603	6,345	742	113.2%
2004年	3,345	3,307	-38	98.9%
2003年	8,933	9,652	719	108.0%





# 施設区分別採用実績比較

施設区分	全国軒数	2014年3月期		2015年3月期			前年同期比	
		売上構成比	軒数	売上構成比	軒数	カバー率	売上増減比	軒数増減比
全施設	-	100.0%	-	100.0%	137,166	-	116.5%	100.6%
病院	8,557	12.5%	8,392	12.2%	8,401	98.2%	113.8%	100.1%
(DPC対象病院)	1580	12.2%	1,557	11.9%	1,561	98.8%	114.2%	100.3%
(DPC準備病院)	148	0.3%	144	0.3%	145	98.0%	98.0%	100.7%
診療所	104,421	16.8%	65,816	14.0%	65,312	62.5%	96.6%	99.2%
調剤薬局	57473	63.8%	54,318	67.0%	55,608	96.8%	122.3%	102.4%
その他	-	6.9%	-	6.8%	-	-	115.3%	-

GEのみ	2014年3月期			2015年3月期		
	軒数	売上増減比	軒数増減比	軒数	売上増減比	軒数増減比
全施設	113,246	116.7%	102.0%	115,069	121.5%	101.6%
DPC対象病院	1,550	109.6%	100.7%	1,558	125.0%	100.5%
調剤薬局	53,410	121.3%	103.4%	54,965	129.3%	102.9%



(百万円)	2015年3月期	売上比率	2016年3月期 決算予測値	売上比率	対前年
売上高	127,021	-	137,200	-	108.0%
売上原価	79,935	62.9%	84,100	61.3%	105.2%
売上総利益	47,103	37.1%	53,100	38.7%	112.7%
販管費	37,484	29.5%	40,600	29.6%	108.3%
営業利益	9,619	7.6%	12,500	9.1%	129.9%
経常利益	9,615	7.6%	12,100	8.8%	125.8%
当期純利益	6,592	5.2%	8,000	5.8%	121.3%
設備投資額	5,949		11,200		188.2%
研究開発費	4,984		5,900		118.3%
減価償却費	4,784		5,400		112.9%



# 2016年3月期 発売予定品

発売時期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
発売（予定）品目数	20成分39規格	14成分30規格	(19成分38規格)	(10成分)
主な品目	リバロ® カルブロック® バルトレックス®	ディオバン® ブロプレス® プレミネント®	プラビックス® グリベック® ジェイゾロフト®	ジプレキサ® コディオ配合錠®

- 2016年3月期 6月発売予定品 9成分17規格
  - ナフトピジル錠25mg / 50mg / 75mg (フリバス®後発品)
  - ナフトピジルOD錠25mg/50mg / 75mg (フリバス®後発品)
  - レボフロキサシン錠250mg / 500mg (クラビット錠®後発品)
  - メトホルミン塩酸塩錠250mgMT (メトグルコ®後発品)
  - ゾルミトリプタンOD錠2.5mg (ゾーミッグRM®後発品)
  - イマチニブ錠100mg / 200mg (グリベック®後発品)
  - レトロゾール錠2.5mg (フェマーラ®後発品)
  - エチゾラム錠0.25mg (デパス®後発品)
  - オキサリプラチン点滴静注液200mg (エルプラット®後発品)
  - クロピドグレル錠25mg / 75mg (プラビックス®オーソライズドジェネリック)
  
- 2016年3月期 12月発売予定品 10成分21規格

## クロピドグレルについて

- 先発製剤：プラビックス®錠（製造販売元：サノフィ株式会社）
- 市場規模:1,287億円（2014年） ※IMS公表資料
- 2015年2月、プラビックス®錠のオーソライズドジェネリック独占販売についてサノフィ・グループと合意
- サノフィ・グループから特許等の許諾を受けた製剤
- 原薬、添加物、製造方法が先発品と同じオーソジェネリック



田村社長（日医工）とファブリス・バスキエラ社長（サノフィ）  
Copyright ©2015 Nichi-Iko Pharmaceutical Co., Ltd. All rights reserved.

- 50棟（高薬理製造棟）建設
  - 抗がん剤をはじめとする高薬理活性製剤の開発力強化
- 富山工場（ピラミッド棟）の実装化
  - ジェネリック医薬品の量的拡大に対応する生産体制の構築
- 静岡工場への設備更新、機械購入
  - 日医工製剤を製造するための機械設備の購入
- 新基幹システムの導入
  - 全社的な業務の効率化
  - 静岡工場（元アステラスファーマテック工場）をシステム面で日医工と融合

- 50棟（高薬理製造棟）建設
  - 2015年着工、2017年2月完成予定
  - 日医工富山第一工場敷地内



- オンコロジー広域病院部にオンコロジー・バイオシミラー担当グループを新設
  - オンコロジー領域の薬剤専門のMRとして営業活動を実施
- マーケティング部にオンコロジーグループを新設
  - オンコロジー製剤の市場分析、営業戦略の立案
  - KOL(Key Opinion Leader)との面談による情報収集
- がん治療情報サイト  
**ONCOLOGY MedNavi** オープン
  - がん治療に関わる全ての人々を情報提供によりサポート



## インフリキシマブについて

- 先発品：レミケード®（国内：田辺三菱製薬、アメリカ：ジョンソン・エンド・ジョンソン）
- 市場規模：763億円（国内）、9,940百万ドル（世界）

### 開発スケジュール

**日本**      現状  
臨床第Ⅲ相試験  
最終段階      2015年 第2Q  
申請      2016年  
承認予定      販売目標  
65億円/年

**アメリカ**      2018年  
申請      2019年  
承認予定      販売目標  
230億円/年

- 国内販売に向けて、営業本部にバイオシミラー専属部隊を組織  
市場調査、KOL(Key Opinion Leader)との面談、営業戦略などを実施中

## 世界が認める日医工の「超品質」を目指して！

- 10年後を見据えた3年計画
- 2016年3月発表予定

## 注意事項



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせ先



日医工株式会社 社長室  
TEL. 076-442-7026  
E-mail ir@nichiiko.co.jp